

鳥獣被害対策指導員養成研修 開催要領

1 目 的

野生鳥獣による本県の農作物被害金額は令和6年度で約2億2千7百万円となっており、このうちイノシシによる被害金額は、地域をあげた対策が推進されたことにより最も被害が多かった約4億1千7百万円（平成14年度）の約36%にあたる約1億4千9百万円に減少してきたものの、加害個体の捕獲、侵入防止柵の機能維持や生息地管理など課題も多く、効率的な被害対策を継続する必要がある。

また、近年ではアライグマやアナグマなどの中型哺乳類による施設園芸作物等の被害や、カラス、カモ、ヒヨドリ等鳥類による被害に加え、地域によってはサルによる被害もみられているところである。

このような中で、関係機関・団体を対象に、イノシシ等主要な有害鳥獣の被害防止対策に関する知識・技術を習得するための研修を実施することにより、地域において有害鳥獣への適切な対応ができる人材の育成を図る。

2 期 日 令和8年5月26日(火) 9:30~16:30

3 場 所 小城市生涯学習センター「ドゥイング三日月 多目的ホール」
(小城市三日月町長神田 1845 電話: 0952-72-1616)

4 対 象 市町、農業協同組合、農業共済組合、狩猟関係者、県関係機関等

5 定 員 100名程度

6 研修内容

【午前の部】

時間	内 容	講師等
9:15～	受 付	
9:30	開会、あいさつ	生産者支援課
9:40 ～10:10	概 論 ・佐賀県の鳥獣被害の現状 ・佐賀県における鳥獣被害対策の取組状況	生産者支援課
10:10 ～10:50	関係法令等について ・鳥獣保護管理法の概要 ・有害鳥獣捕獲と狩猟について	生産者支援課
10:50 ～11:00	休 憩	
11:00 ～12:00	鳥獣被害対策の基本について ・鳥獣種全般について	農業技術防除センター

【午後の部】

時間	内 容	講師等
～13:00	受付	
13:00	あいさつ	生産者支援課
13:10 ～14:40	鳥獣被害対策について ・中型哺乳類(主にアライグマ)対策について	野生生物研究所ネイチャーステーション
14:40 ～14:50	休憩	
14:50 ～16:20	鳥獣被害対策について ・鳥類(主にカモ)対策について	株式会社ファルコンウイング
16:30	閉会	